

第5次情報システム最適化事業仕様策定支援における質問回答

質問	回答
1 実施要領 4.参加資格要件(3)	現時点で「令和8・9年度半田市入札参加資格(物品・その他委託等)」を有していないくても、契約締結見込の7月1日迄に取得する見込みであれば、本プロポーザルに参加可能という認識でよろしいでしょうか。
2 仕様書 4.前提情報 (2)調達時期・稼働予定	以下a,bについて質問させていただきます。 a.「情報システムインフラグループ」は令和9年6月にRFP予定とのことですので、今年度において令和9年度の予算要求が必要と認識しております。「仕様書5.2情報システムインフラグループ」には予算要求支援は含まれていませんが、不要という認識でよろしいでしょうか。 b.もし予算要求支援が必要であれば、それは令和7年1月～3月に実施したRFIの結果を基に行えばよろしいでしょうか。
3 仕様書 4.前提情報 (2)調達時期・稼働予定	基幹システムグループについて、RFPが令和10年2月と記載がありますが、システム標準化後にすぐに移行予定があるという認識で良いでしょうか。
4 仕様書 4.前提情報 (2)調達時期・稼働予定	次の個別システムのRFP予定は、令和11年2月とされています。 ・業者契約・入札管理・工事管理システム ・コンテンツマネジメントシステム(ホームページ) ・人事評価システム ・積算管理システム 一般に評価基準書及び評価項目一覧は、調達仕様書をもとに策定します。これらの個別システムについては、令和9年度までに業務担当課殿が調達仕様書を作成したうえで、本業務にて評価基準書等の策定を支援するとの理解でよろしいでしょうか
5 仕様書 4.前提情報 (3)情報提供依頼(RFI)	令和7年1月～3月に、情報提供依頼(RFI)を実施しているとのことですが、RFI資料について差し支えない範囲で情報を頂くことは可能でしょうか。
6 仕様書 5.業務内容 5.2情報システムインフラグループ (1)調達仕様書(案)の策定	以下a～hについて質問させていただきます。 a.本庁舎ネットワーク・出先機関ネットワークが調達範囲とのことですが、いわゆるメインサーバー利用事務系・LGWAN接続系・インターネット接続系全て調達範囲でしょうか。 b.本庁舎ネットワーク・出先機関ネットワークが調達範囲ということは、通信機器(例:ルーター、スイッチ、ファイアウォール)も調達範囲という認識でよろしいでしょうか。 c.本庁舎ネットワーク・出先機関ネットワークの調達において、庁舎内・出先機関内のLANケーブルは、基本的に既存のものを使用する前提でよろしいでしょうか。 d.パソコン・プリンターが調達範囲とのことですが、基幹業務システムで使用されるパソコン・プリンターも調達範囲でしょうか。 e.調達するパソコンのOSは、Chromebookを想定しておられるでしょうか。あるいはWindowsパソコンの調達も想定しておられるでしょうか。 f.旧システム機器廃棄が調達範囲となっておりますが、基本的に現行システムで使用されている機器は、現行運用保守事業者や現行リース会社が行うのが原則と認識しております。現行運用保守事業者やリース会社が廃棄できない機器があるということでしょうか。 g.情報システムインフラグループにおけるネットワーク図・機器構成図・ソフトウェア構成図等、調達に必要なドキュメント類は揃っているという認識でよろしいでしょうか。あるいは現地調査が必要になるケースはございますでしょうか。 h.もし現地調査が必要になる場合には、どのような調査が想定されるか、御教示頂けると幸いです。
7 仕様書 5.業務内容 5.2情報システムインフラグループ (1)調達仕様書(案)の策定	情報システムインフラグループの調達仕様書(案)は、現行第4次の調達仕様書を下地として、第5次における見直し内容を反映する方法により作成する想定です。本業務の契約後すみやかに、現行第4次の調達仕様書(実際と異なる箇所があれば修正したもの)をご提供いただくことは可能でしょうか。
8 仕様書 5.業務内容 5.3 基幹業務システムグループ	システム標準化の移行(シフト、リフト)について完了しておりますでしょうか。完了していない場合は、移行予定の時期をご教示ください。
9 仕様書 5.業務内容 5.3基幹業務システムグループ (1)調達仕様書(非機能要件)(案)の策定支援	以下a,bについて質問させていただきます。 a.「標準標準システムと標準化対象システムとの連携」について考慮することですが、現在はどのように連携が行われているのでしょうか。連携基盤を構築して、そこを経由しているのでしょうか。あるいは個別にAPI連携やファイル連携をしているのでしょうか。 b.「ガバナメントクラウドにおける運用管理補助者の役割整理」について考慮することですが、ガバナメントクラウドが単独利用が共同利用かによって、運用管理補助者の役割が異なると認識しております。貴市は単独利用方式を取っておりますでしょうか。あるいは共同利用方式でしょうか。
10 仕様書 5.業務内容 5.3基幹業務システムグループ (2)実施要領、評価基準書等の策定支援	見出しに「(2)実施要領、評価基準書等の策定支援」とありますが、この「実施要領」について、具体的に何を支援すればよいのかをご教示願います。
11 仕様書 5.業務内容 5.4個別システム (2)実施要領、評価基準書等の策定支援	見出しに「(2)実施要領、評価基準書等の策定支援」とありますが、この「実施要領」について、具体的に何を支援すればよいのかをご教示願います。
12 仕様書 7.成果物	次の成果物は、仕様書5項の記載より、調達仕様書(案)そのものを納品するのではなく、半田市殿が作成した調達仕様書(案)に対する助言事項を納品するものと理解しましたが、相違ございませんでしょうか。 ・基幹業務システムグループ:調達仕様書(非機能要件)(案) ・個別システム:調達仕様書(非機能要件)(ひな型)(案)
13 選定審査基準 1.基本方針	現状の半田市の課題把握のため、第4次情報システム最適化事業委託の仕様書を頂くことは可能でしょうか。
14 選定審査基準 1.基本方針	現状の半田市の課題把握のため、現在の最適化事業に関して感じている課題があればご教示ください。可能であれば、情報システムインフラグループ、基幹業務システムグループ、個別システムグループそれぞれでご教示ください。

回答	ご認識のとおり参加可能です。
回答	令和9年度の予算要求支援は業務に含まれておりません。
回答	現状のパッケージシステムから変更になれば、移行することになります。
回答	調達仕様書の作成期限は厳格に決めているわけではないので、令和9年度の契約期間中に、業務担当課が調達仕様書を作成していない場合は、評価基準書及び評価項目一覧の作成は不要とします。
回答	本市から提示したRFI資料に関しては、別添の秘密保持契約書を提出していただければ、提供可能です。ただし、令和8年1月の検討段階の資料であることに留意してください。
回答	a.メインサーバー利用事務系・LGWAN接続系・インターネット接続系全て調達範囲です。 b.通信機器も調達範囲です。 c.今後の検討となりますが、本庁舎ネットワーク・出先機関ネットワークのLANケーブルは、移行方式にもよりますが、平行稼働期間を考慮すると、新たに敷設するものとお考えください。 d.基幹業務システムで使用するパソコン・プリンターも調達範囲です。 e.メインサーバー利用事務系パソコンはWindows、それ以外はChromebookを基本方針で検討しております。 f.現契約において、機器廃棄が含まれていないため、次期契約として含めておりますが、別契約が適切であれば、仕様策定段階でそのように整理します。 g.ネットワーク図、機器構成図はあります。ソフトウェア構成図は概要が存在します。ネットワーク配線等については、現地確認が必要な場合も考えます。 h.現地調査は、未利用のネットワークケーブルの敷設状況など物理的な確認が考えられます。その確認作業は、現在の保守事業者に担ってもらいます。
回答	第4次の調達仕様書の提供は可能ですが、情報システムインフラグループについて、第5次においては、大幅な変更となるため、機能要件等の技術的仕様は、第4次の調達仕様書がベースになるとは想定していません。
回答	標準化移行は、未実施です。令和8年11月に予定しております。
回答	a.現在の主要システムは、同一ベンダーのパッケージにおいて別途の連携システムの構築が不要な構成となっており、連携基盤は構築せず、連携が必要なシステム間は、個別にAPI等パッチ処理連携を行っています。 b.現在のシステムは、大部分のシステムを単独利用のクラウド上で稼働し、一部システムは共同利用となっております。
回答	実施要領は、プロポーザル実施要領等の調達実施要領を指します。本市側で策定した実施要領に関して、レビュー、助言を想定していません。
回答	実施要領は、プロポーザル実施要領等の調達実施要領を指します。本市側で策定した実施要領に関して、レビュー、助言を想定していません。
回答	助言事項等により、修正したものを成果物として、納品してください。
回答	別添の秘密保持契約書を提出していただければ、提供可能です。
回答	全体の課題認識を回答します。 ・新しい技術の迅速な利用が難しい。(特にインターネットクラウドサービスの利用に関して) ・自然災害・パンデミック等に対して、業務継続可能な柔軟性が乏しい。 ・包括契約内のシステム数が多く、新規業者の参入が難しい。 ・職員の業務システムに対するノウハウが空洞化している。